

新型コロナの感染拡大防止、1日「4ケタ」の検査へ拡充を！

日本共産党市議団と党地区委員会で、「新型コロナ感染症の『第2波』にかかる緊急申し入れ」を行いました

8月11日に日本共産党市議団と党地区委員会で、市に対し、「新型コロナ感染症の『第2波』にかかる緊急申し入れ」を行いました。多野副市長が対応しました。



世界的に見ても遅れている日本の検査数、拡大は急務

感染拡大防止・収束には、無症状者を含め「感染力」のある人を見つけ出して隔離・保護し、感染拡大を抑止する、そのための大規模で網羅的な検査を行わなければなりません。

日本のPCR検査実施数は、人口比で世界159位です。

政府・自治体・大学等の研究機関・民間会社など、あらゆる検査能力・体制を総動員して、異常な遅れを改善し、ニューヨークや世田谷区等のように、「いつでも、だれでも、何度でも」の検査で、検査数を「1ケタ」増やすべきです。

1、PCR検査等の抜本的拡充

- (1) ニューヨークや世田谷区などに学び、「いつでも、だれでも、何度でも」の検査体制を確立、検査数を「1ケタ」増やすこと
- (2) 医療機関、介護施設、福祉施設、保育園・幼稚園、学校などの職員、施設利用者全体を対象にした検査を行うこと
妊婦のPCR検査は、自己負担をなくし、すべての妊婦を対象に実施する
- (3) 感染経路不明の陽性者の経路を明らかにするための人員配置を拡充する
- (4) 市内の医療機関・教育研究機関が所有するPCR検査機器の数、検査可能数を明らかにし、すべてが活用されるよう市が支援すること

2、陽性者の事業所・施設等へ休業要請を行い、休業・閉鎖の補償を実施する

3、陽性者の隔離・保護・治療する体制を、緊急につくりあげる

- (1) 中等症・重症の患者受入れ病床の確保、医療機関への財政的支援・医療従事者の処遇確保を国へ要望すること
- (2) 無症状・軽症者の隔離・保護する宿泊療養施設の必要数確保を緊急に行う

4、感染状況に関する情報を、プライバシーに配慮し、きちんと公表する

【控室から】 「猛暑」の中で

上野 みえこ

立秋を過ぎ、暦の上では秋になりました。しかし、街は連日の猛暑で、焼けつくような暑さです。全国各地で最高気温が更新され、浜松市では国内最高気温に並ぶ41.1度が記録されました。熊本市も40度に迫るかと思われる猛暑日が続いています。この異常な猛暑に新型コロナが追い打ちをかけ、ストレスがたまる一方という方も多いのではないのでしょうか。

お盆の一日、涼を求めて山へ出かけました。とは言え、街よりわずかに涼しいだけで、少し歩くと汗が吹き出しました。それでも、森や林を抜ける風は心地よく感じられました。この夏休み、クーラーにはかり当たっていた孫たちは、急な坂も元気に駆け上り、地面や木に虫や草花を見つけては、大喜びでした。

木漏れ日の中で過ごした時間は、森の恵みに心も体も癒され、筋肉痛のお土産もありましたが、楽しい1日でした。

昨今の豪雨や大型台風・猛暑などの異常気象の頻発には、温暖化が影響していると指摘されています。長年にわたり、経済優先の開発や利便さだけを優先してきた暮らしのありようも問われているのではないのでしょうか。日常的に自然に触れあい、地球環境を守っていくことの大切さを考えなければならぬと感じました。

日本共産党 市議会だより

熊本市中央区手取本町1-1 3階
発行：日本共産党熊本市議団
上野みえこ なすまどか

NO. 1199
2020年8月23日号
電話 328-2656
FAX 359-5047



メール：kumamsu@gamma.ocn.ne.jp

HP：共産党 熊本市議団

検索



みなさんの声を議会に届けます

～ 2020年第3回定例会の日程が決まりました ～

9月議会の日程が決まりました。今回の議会には、補正予算や条例案などに加え、2019年度決算が報告されます。一般会計・特別会計・企業会計それぞれに報告されるので、予算決算委員会で審議することになります。

日本共産党市議団は、今議会での一般質問はありませんので、予算決算委員会の総括質疑・しめくり質疑ならびに、各常任委員会・分科会で意見を述べます。最終日の本会議で、質疑・討論を行います。

【日程】

9月4日 開会日・本会議

8日 一般質問 午前・島津（市民連合） 午後・藤永（公明）

9日 一般質問 午前・光永（熊本自民） 午後・日隈（自民）

10日 一般質問 午前・山内（市民連合） 午後・吉田（公明）

11日 一般質問 午前・山本（熊本自民） 午後・齋藤（自民）

15～16日 予算決算委員会・総括質疑

17日～ 常任委員会・予算決算委員会分科会

* 17日・各委員会室にて、委員会の冒頭に請願・陳情の趣旨説明

25日 予算決算委員会・しめくり質疑

29日 最終日・本会議（質疑・討論・表決）

* 請願書の提出締め切りは、9月4日午後5時まで

陳情書の提出締め切りは、9月9日午後5時まで

.....

* 本会議の傍聴は、議会棟5階の本会議場傍聴席にて

* 委員会・分科会の傍聴は、庁舎内のモニターによる傍聴です。

（委員会ごとに、場所が異なります）

新型コロナ対策「第7弾」が打ち出されました さらなる拡充を求めています

「感染拡大期における市民の安心確保に向けて」の支援策です。

(1) 保健所体制の強化（8,345万円）

【検体採取体制の強化】

- ① 検体採取増のための臨床検査技師4名雇用（会計年度任用職員）930万円
- ② 検体搬送のための会計年度任用職員2名の雇用 240万円
- ③ 陽性者の搬送を民間タクシー会社へ委託 275万円

【相談体制の強化】

- ① 相談の民間コールセンター委託 6,650万円
- ② 電話回線増設経費 250万円

(2) PCR等の検査体制の充実（約2億円）

【PCR等検査機器導入・検査体制充実経費】

- ① CISへのPCR検査装置の導入補助 505万円
- ② PCRセンターへの抗原検査装置の導入補助 690万円
- ③ 環境総合センターへのPCR検査機器導入 1,969万円
- ④ 検査試薬 8,931万円

【妊婦のPCR検査経費】 出産を控える妊婦のPCR検査への助成 8,400万円

（9月から2021年3月、1人2万円上限に補助、対象見込み約4,200人）

(3) 飲食店等における感染防止対策（6.8億円）

市内に所在する飲食店の相談窓口・コールセンターを設置し、必要に応じて、アドバイザー派遣、感染防止の備品購入・小規模改修や改修工事費への補助を行う。また、感染防止実践店の確認・公表を行う。

- ① 相談窓口・コールセンター設置 3,200万円
- ② アドバイザーの派遣 4,000万円
- ③ 感染防止対策費 5億7,900万円 *いずれも補助率9割
 - ・小規模改修・備品購入（補助限度27万円）
 - ・換気扇等の改修工事（補助限度額135万円）
- ④ 感染防止実践店の確認・公表 2,400万円

